



ハーモザイム

ほうれんそう

北海道（2017年）

試験場所：北海道江別市
処理：1000倍希釈 2回散布
9月6日、9月13日

栽植密度：畦間15cm x 株間7cm（95,238本/10a）

調査：9月29日

栽培環境：

播種

定植

生育期

9/6

9/13

9/29

散布

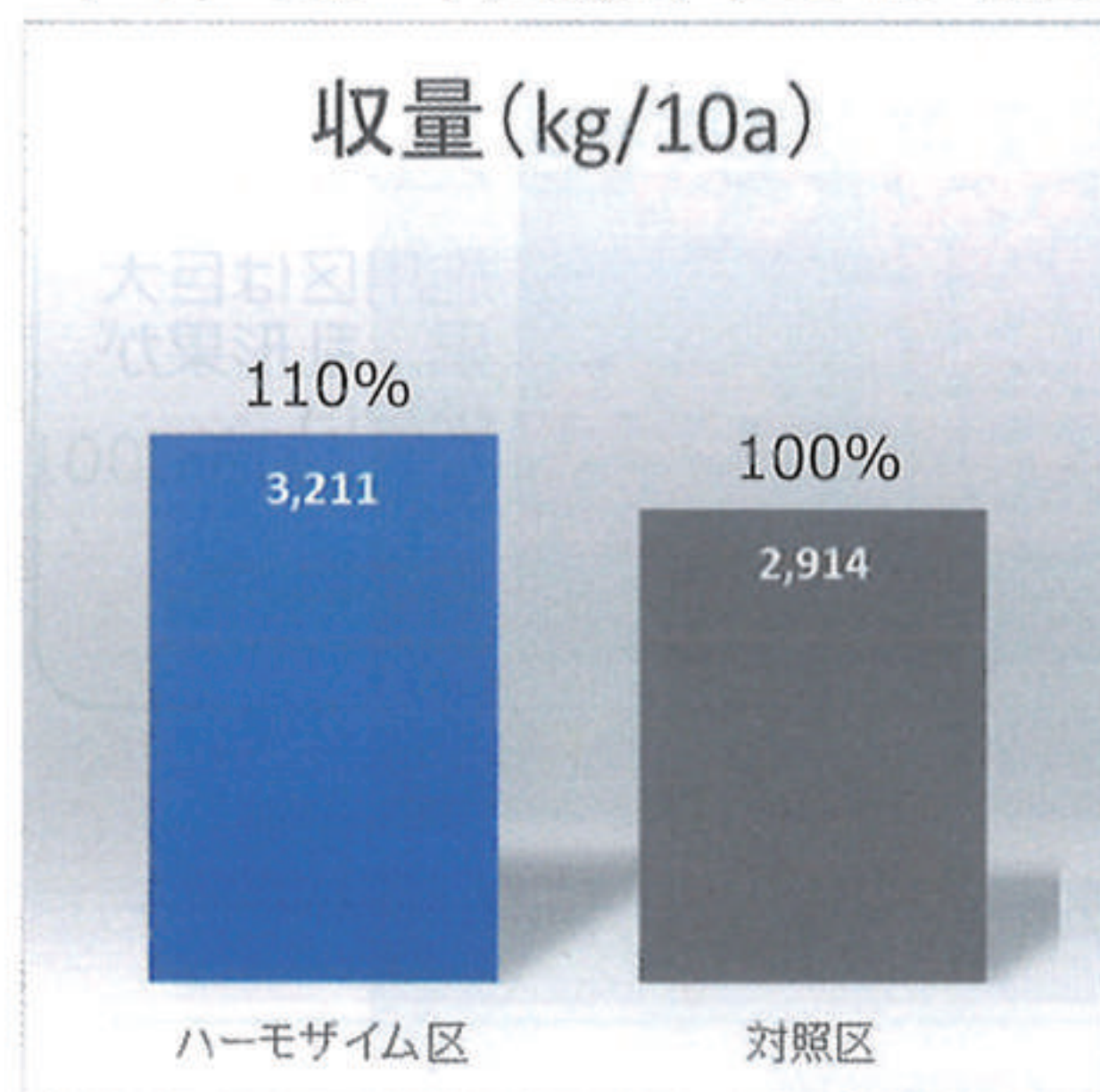
散布

調査

試験結果

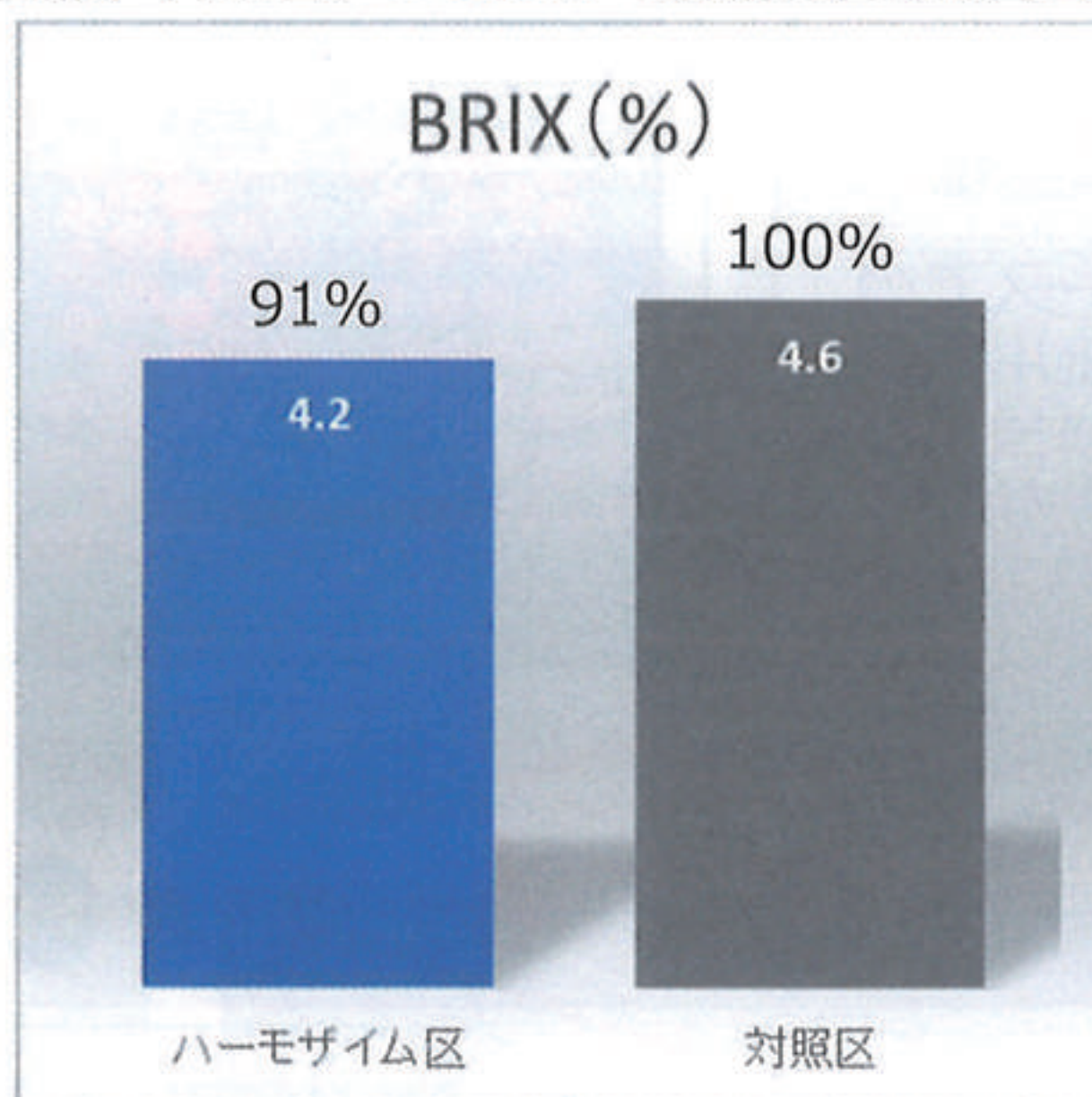
ハーモザイム散布による収量比較（収量、BRIX、硝酸態窒素含量）

収量(kg/10a)



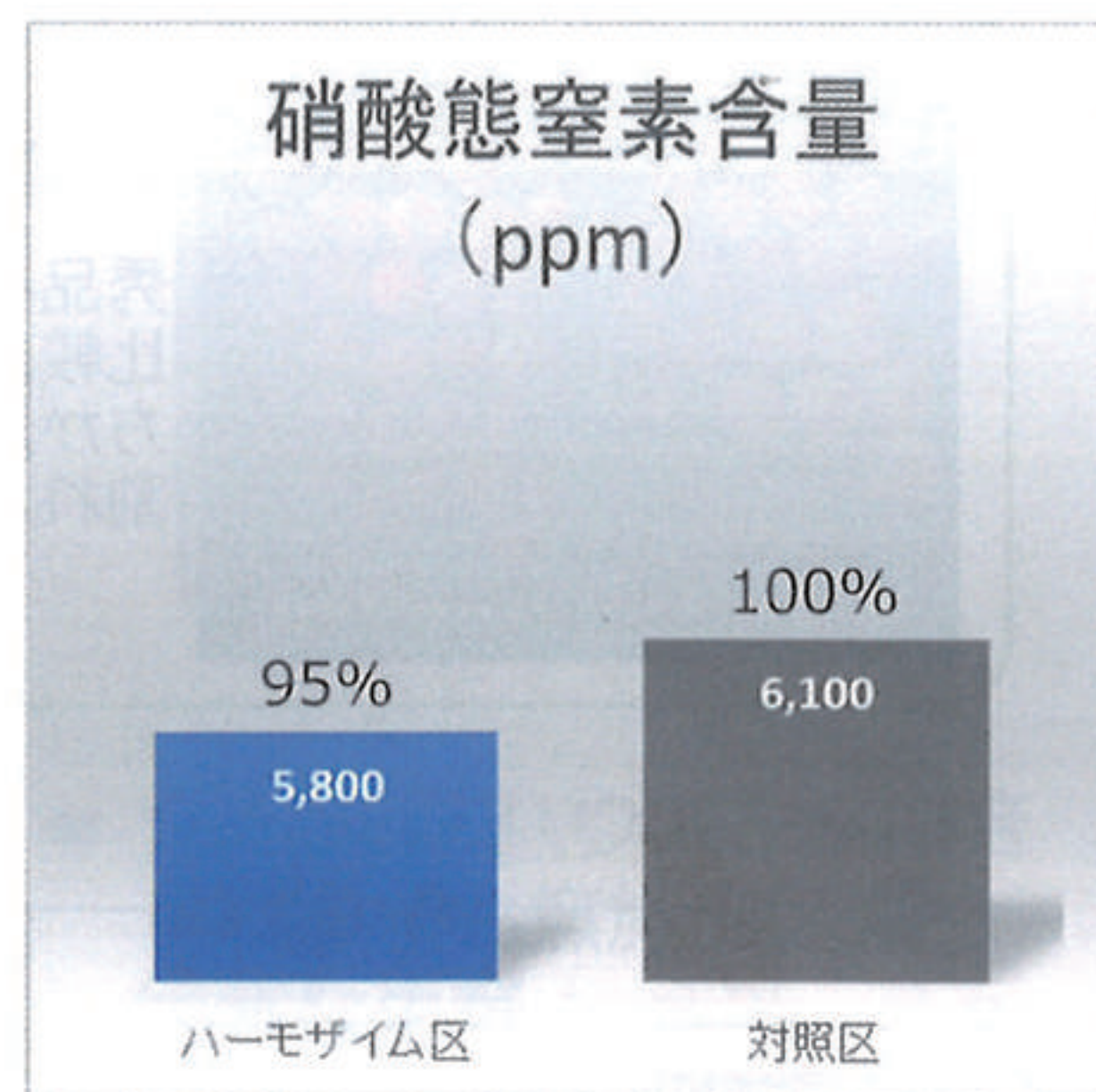
- 収量は110%に増収した

BRIX(%)



- 糖度はやや減少した
* BRIXは糖度を測る指標です

硝酸態窒素含量
(ppm)



- 硝酸態窒素の減少は、スムーズな窒素代謝が行なわれている証拠で、生育に有用なアミノ酸やたんぱく質の合成が活発であることが推測できる



ハーモザイム
施用区

無施用区

- 無施用区と比較して、ハーモザイム施用区のほうれんそうは、葉にシワが少なく葉色も均一で美しい
- 無施用区の葉は色抜けのような変色（黄色）部が目立った